

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		放置自転車対策				所管	都市づくり部	
							交通対策課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名			
	長期総合計画体系	[基本目標]					事業の開始・終了年度	
		[小 柱]					[事業開始] 昭和 6 0 年度	
		[施 策]					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	条例・規則		〔法令等名〕	東京都台東区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例			
	事業対象	区民全般及び自転車を放置した者						
	事業目的	公共の場所における自転車等の放置防止を推進し、歩行者等の通行の障害を除去するなど、区民の良好な生活環境の維持向上を図る。						
	事業内容	1. 区内各駅に指導員を配置し、駅前放置自転車の指導及び整理を実施し、自転車駐車場の利用促進を図る。 2. 区内の公道上に放置してある自転車を撤去移送し、放置の減少を図る。 3. 移送した自転車を保管し、警察照会等により本人に通知し、返還を奨めながらマナー向上を図る。 4. クリーンキャンペーン等の行事を通じて、自転車利用者のモラル向上、放置自粛を図る。						
委託の有無	一部委託		委託内容	・駅前放置自転車指導業務委託 ・放置自転車移送業務委託 ・自転車保管所管理業務委託 等				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	放置自転車撤去回数 (回)		930	731	807	881	
	成果指標	駅前放置自転車台数 (台)		3,200	4,071	3,442	3,332	
	決算額 (単位：千円)			114,593	120,493	124,855		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		21,338	16,661	19,139		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		114,584	119,789	122,065		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		10	705	2,790		
		総経費		135,932	137,155	143,994		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		35,402	36,086	24,745			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		0	0	6,969			
	一般財源 (区負担額)		100,530	101,069	112,280			
前年度から改善した事項		新たに稲荷町駅周辺を指導整理区域に指定し、対策の強化を図った。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	駅前放置自転車台数は減少しているが、通行の妨げとなる放置自転車も見受けられるため事業を継続する必要がある。					
	効率性	3	放置自転車撤去回数を増やすことができたが、このことによってコストの大幅な増加もなく、より効率的な撤去を実施できた。					
	手段の適切性	3	大型店舗等検討事項はあるが、駅周辺の放置自転車台数は減少しており、手段はおおむね適切である。					
	目的達成度	4	撤去回数等の増を図った結果、放置自転車台数の減少につながり目標を達成することができた。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
歩道空間の確保のため、今後も効果的な撤去を継続していく。						維持		